

		生と死を支える看護	講義 / 演習	内科病棟・緩和ケア病棟で、成人から老年期にある対象とその家族に対して、薬物療法や放射線療法などにより心理・社会・スピリチュアルケアなど終末期の包括的な看護を実践している。	実務経験を活かして疾病の治療が望めず病態が終末期を示し、死までの最期の生きる時間をその人らしく過ごすための、全人的苦痛の緩和に向けたケアや家族への支援方法や臨床倫理をふまえた姿勢を学ぶことができる授業をする。	1	30			1	30		
		臨床判断と看護の実践	講義 / 演習	急性期から終末期における様々な疾患や患者に対する看護を経験し、患者のニーズ、優先度を捉えた看護を実践している。	実務経験を活かし、対象の多様な状況に対して臨床判断を行うための「気づき」「解釈」「行為」「省察」への基礎的能力を養う授業をする。	1	15			1	15		
老年看護学		老年看護学概論	講義 / 演習	急性期から終末期までの、家族を含めた高齢者看護を経験。カテーテル検査・治療や透析等、侵襲を伴う検査・治療での様々な看護の経験を有する。	実務経験を活かし、高齢者の「その人らしさ」を支える高齢者看護と看護師の役割について、事例を通して講義を展開する。	1	30	1	30				
		日常生活に支援を必要とする高齢者の看護	講義 / 演習	病棟での臨床経験を有し、周手術期から回復期・終末期の看護を経験。手術療法・化学療法や退院・転院支援を実践している。	実務経験を活かし、高齢者の全体像と強みを捉えてその人らしい自立に向けた援助について、事例を通じて講義を展開する。	1	30			1	30		
		健康障害をもつ高齢者の看護	講義 / 演習	急性期から終末期までの、家族を含めた高齢者看護を経験。カテーテル検査・治療や透析等、侵襲を伴う検査・治療での様々な看護の経験を有する。	実務経験を活かし、高齢者の「その人らしさ」を支える高齢者看護と看護師の役割について、事例を通して講義を展開する。	1	30			1	30		
		高齢者へのきれめない看護	講義 / 演習	病棟での臨床経験を有し、周手術期から回復期・終末期の看護を経験。手術療法・化学療法や退院・転院支援を実践している。	実務経験を活かし、高齢者の全体像と強みを捉えてその人らしい自立に向けた援助について、事例を通じて講義を展開する。	1	15			1	15		
小児看護学		小児看護学概論	講義 / 演習	大学病院や総合病院、小児専門病院の小児病棟や新生児集中治療室において、さまざまな発達段階や健康状態の子どもとその家族に対する看護を実践した経験がある。	実務経験を活かし、小児看護の対象である子どもの成長・発達の特徴と子どもを取り巻く家族や社会環境、子どもの健康と権利を守るための医療・保健・諸制度とその活用方法、子どもの健康課題についての講義・演習を行う。	1	30	1	30				
		子どもの日常生活援助	講義 / 演習	大学病院や総合病院、小児専門病院の小児病棟において、さまざまな発達段階や健康状態の子どもとその家族に対する看護を実践した経験がある。	実務経験を活かし、子どもの発達段階に応じた生活と成長・発達の特徴、健康増進に向けた基本的な日常生活援助についての講義・演習を行う。	1	15	1	15				
		小児臨床看護論	講義 / 演習	大学病院や総合病院、小児専門病院の小児病棟や新生児集中治療室において、さまざまな発達段階や健康状態の子どもとその家族に対する看護を実践した経験がある。	実務経験を活かし、病状や障害、症状を示す子どもと家族への影響や特徴や子どもの健康と権利を守るための看護、さらに子どものフィジカルアセスメントならびに検査、処置、治療に必要な基本的な知識と技術について講義・演習を行う。	1	30			1	30		
		健康障害のある子どもの看護	講義 / 演習	大学病院や総合病院、小児専門病院の小児病棟や新生児集中治療室において、さまざまな発達段階や健康状態の子どもとその家族に対する看護を実践した経験がある。	実務経験を活かし、あらゆる健康障害、さまざまな状況にある子どもたちが、その子どもらしく健やかに成長・発達しつづけることができるよう、それぞれの健康レベルに応じた看護について講義・演習を行う。	1	30			1	30		
母性看護学		母性看護学概論	講義 / 演習	産科病棟にて妊産婦とその子どもを含む様々なライフサイクルにある女性への看護を経験。主にマタニティサイクルにある女性に対し、妊娠、分娩が正常からの逸脱がなく経過され、その後の育児がスムーズに開始できるように介入している。	実務経験を活かし、各ライフサイクルにある対象の理解や、母性とはなにか、生命はどのように誕生するのかなど、自己の生命観や生命倫理について考える機会となるよう、事例を交えながら講義を行っている。	1	30	1	30				
		妊婦と産婦の看護	講義 / 演習	産科病棟にて妊婦と新生児及びその家族への看護を経験。新生児の母体外生活への移行が順調に進むための支援、産婦の正常経過を支援し、また、育児がスムーズに開始できるように介入している。	実務経験を活かし、産婦及び新生児への、主に正常経過を支援するための看護、及び正常を逸脱した場合の看護についても展開する。	1	30			1	30		
		産婦と新生児の看護	講義 / 演習	産科病棟にて分娩助産および妊産婦とその家族への看護を経験。妊娠、分娩が正常からの逸脱がなく経過され、その後の育児がスムーズに開始できるように介入している。	実務経験を活かし、妊婦と産婦への、主に正常経過を支援するための看護、及び正常を逸脱した場合の看護についても展開する。	1	30			1	30		
		ウィメンズヘルス	講義 / 演習	産婦人科病棟や外来において、妊婦、産婦、産後への保健指導及び思春期、更年期にある女性の保健指導を行っている。	実務経験を活かし、ライフサイクル各期にある女性の健康保持増進支援にむけた授業を展開する。	1	15			1	15		
精神看護学		精神看護学概論	講義 / 演習	精神障害をもつ患者やその家族への精神的ケアをした経験がある。	実務経験を活かし、心の構造について、不安から生じる精神機能異常として現れる精神症状について講義している。また、歴史的な精神医療について振り返り、精神看護の課題と展望について講義する。	1	30	1	30				
		精神の健康を守る看護	講義 / 演習	心療内科での実務経験あり。身体症状・精神症状を訴える患者に対して臨床において看護の提供を実施していた。	人が誰も抱えている精神的ストレスについて理解し対処方法を理解することで、自分や他者に対して目が向けられるように講義展開を行う。また、精神におけるコミュニケーションは、大切な援助であり対象に合わせた方法を実践を要するため、演習を展開している。	1	15			1	15		
		精神に健康問題のある対象への看護	講義 / 演習	精神科病棟で急性期・慢性期病棟で看護提供した経験がある。	実務経験を活かし、精神科における安全な治療的環境について講義を行い、更に演習を通して学ぶ。精神疾患の主要症状、精神科救急、災害の看護について事例を用いて講義を行っている。	1	30			1	30		
		精神疾患のある対象の地域生活	講義 / 演習	就労移行支援・定着支援・相談支援など精神障害者に対する地域生活支援を行っている。	精神科領域が入院中心から地域生活が中心となり、看護師の役割は広がりを見せ、社会資源などの知識が必要とされている。実務経験を活かし実際に行われている活動から、事例を中心に講義・演習を行っている。	1	30			1	30		
看護の統合と実践		看護研究の基礎	講義 / 演習	病院などの医療施設の臨床や教育機関において研究活動に取り組んだ経験がある。さらに、研究成果を関係学会や論文として発表した経験がある。	経験を活かし、学生がこれまで経験した看護の中で究明すべき課題を見出し、課題の探求に取り組み、成果を報告するまでのプロセスを通して看護研究の基礎を学ぶための講義・演習を行う。	1	15					1	15
		看護マネジメント	講義 / 演習	現職の看護部長として看護部のトップマネジメントを行っている。また、医療安全対策室での経験、感染対策室での経験をもつ。	実務経験をもち、看護マネジメントについて実践的に展開する。実習での学びを振り返りながら現場で起こりうる看護について演習を行う。	1	30					1	30
		災害と看護	講義 / 演習	高度急性期の救急医療の現場で実践を行いながら、日本DMAT隊員としても活動をしている。震災時など被災病院や被災地の避難所、救護所での看護活動や生活支援の経験もあり、災害発生時の急性期から回復期、慢性期への看護実践を多く経験している。	実務経験をもち、災害時の医療支援体制及び救護活動について授業する。被災地での支援活動の実際をふまえ、日ごろの防災・減災の備える活動につなげる。	1	30					1	30
		看護の統合と実践	講義 / 演習	病棟勤務にて、幅広い発達段階の対象への看護及び、健康保持増進期から終末期までの健康水準に応じた専門職としての経験を持つ。	各職種専門分野での仕事内容と臨床において看護師とのかわりについて授業を展開する	1	30					1	30
合計						45	1140	21	525	20	510	4	105

実務経験のある教員等による授業科目の単位時間数			
基礎分野	専門基礎分野	専門分野	合計
0	0	1140	1140